

— 天竜特別支援学校 高等部案内 —

病気を治療しながらの高等部教育



静岡県立天竜特別支援学校は、隣接する独立行政法人国立病院機構天竜病院で入院等継続して病気の治療をするお子さんが学ぶ病弱の特別支援学校です。高等部では、「自分の特性やよさを知り、進んで社会参加できる生徒の育成」を目指し、自分の心身の状態を正しく理解して、進学等に向けた学力を身に付けたり、職業・勤労について学んだりすることに取り組んでいます。小集団での学習や、教師との信頼関係を大切にしながら教育を行っています。

どんな生徒が在籍していますか？

神経症、自律神経失調症等の病気のため、天竜病院で治療を受けている生徒が在籍しています。「発達障害」は、病弱特別支援学校の対象ではありませんが、それに伴う二次障害（神経症等）の治療をしながら、本校で学ぶ生徒も多くいます。

どんな行事がありますか？

（令和3年度の場合）

（1）学校

5月 体育大会

10月 文化祭（翔杉祭）

（2）学部

4月 高1・高2基礎力診断テスト

6月 高2（Bグループ）・高3（Bグループ）産業現場等における実習
（高2：5日間、高3：10日間）

7月 前期テスト

11月 高2（Aグループ・Bグループ）産業現場等における実習（7日間）

高1 職場体験実習（3日間）

12月 高3修学旅行（県内）

1月 高3学年末テスト

2月 高1・高2学年末テスト

随時 天竜厚生会等での実習、希望する進路に応じた実習

どんな教育課程ですか？

教育課程は、高等学校の普通科文系に近い教科配列です。

1年次 共通の教科を学びます。

2・3年次 グループに分かれ、進路希望に沿った学習を行います。

・Aグループ：主に四年制大学等への進学希望者

・Bグループ：主に専門学校等への進学希望者、就職希望者

「働くこと」への意識を高める学習として、「職場体験実習」や「産業現場等における実習」のほか、環境整備や縫製作業を通じた職業教育、近隣の天竜厚生会の施設での「トライアル実習」を行っています。

また、自分の病気や障害を理解し、生活や学習の困難を改善、克服する力を身に付けるため、「自立活動」の授業も行っています。



卒業生の進路はどうなっていますか？

(人)

進路先	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4年制大学	1	1	0	1	0
短期大学等	0	0	0	0	0
専門学校等	1	0	4	2	1
職業訓練校	1	1	2	0	0
就職（アルバイト含む）	6	2	4	1	3
就労移行支援	1	2	1	9	1
就労継続支援	0	1	0	1	2
その他	0	1	0	1	1
合計	10	8	11	15	8

地元の大学や、情報・調理・介護関係の専門学校などへ進学したり、事業所へ就職したりしています。また、就労サービスを利用して、ゆっくり社会参加を目指しています。

入学するためにはどうしたらよいですか？

中学校を卒業見込みの生徒、もしくは卒業した生徒で、天竜病院で治療を受けている生徒が対象です。本人・保護者の希望で7月中旬までに「教育相談」、9月中旬までに「体験入学（2日間）」を受け、入学の意思の確認をします。入学選考募集案内は1月中旬に配布し、入学選考日は県立高等学校と同日で、3月上旬となります。

編入するためにはどうしたらよいですか？

編入学についても天竜病院で治療を受けている生徒が対象です。「教育相談」や「体験授業」を経て、「テスト通学（約1、2週間）」を行った後に入学意思を確認します。その後、病状、それまでの履修単位、定員等を考慮して編入学選考を実施します。

教育相談をしたいときはどうしたらよいですか？

教育相談は随時行っています。事前に下記連絡先までお知らせください。



〒431-3423 浜松市天竜区渡ヶ島 201 の2
Tel 053(926)2255 (代表)
学校ホームページは「天竜特別支援学校」で検索